

日本生理人類学会 第 86 回大会プログラム

2025 年 5 月 9 日（金）、10 日（土）、11 日（日）

関西医科大学枚方キャンパス

ご挨拶

日本生理人類学会第 86 回大会

大会長 甲田勝康

我が国における最初の生理人類学は、1940 年代に東京大学理学部生物学科において開講し、講師は同大学医学部生理学教室の時実利彦先生が務めました。時実先生はその著書「人間性の探求」の中で、「われわれが、もしも人間性を真に把握していないとすると、(中略)。個人的の不安、家庭内の葛藤、社会上の紛争、国家間の緊張はすべてここに起因するのではなかろうか。」と記しています。小生が衛生学・公衆衛生学の研究に進んだ理由の一つとして、この文章との出会いがあったので、まずは紹介させていただきます。

生理人類学のキーワードに、環境適応能や生理的多型性があります。ホモサピエンスはアフリカ大陸で誕生しましたが、その後そこから旅立って世界中に拡散し、ベーリング海峡を越えてアメリカ大陸までも到達しています。自然環境は時として寒冷、暑熱、飢饉などのストレスを人類におよぼしてきましたが、人類は自らの生理機能をこのストレスに適応させてきました。一方で、人類は自らの科学技術によって、環境を自らに適合させ、快適な人為環境をつくりあげました。地球上には多くの種類の哺乳類が生存していますが、5 大陸のすべてにおいて繁栄している哺乳類はホモサピエンスだけです。

日本生理人類学会第 86 回大会では環境適応能や生理的多型性の視点から、特別講演Ⅰで関西医科大学の日笠幸一郎先生をお招きして「最新のゲノム解析研究」についてご講演頂き、特別講演Ⅱで奈良県立医科大学の佐伯圭吾先生をお招きして「居住環境と循環器機能の疫学研究」についてご講演頂きます。必ずや生理人類学に新風を吹き込んで頂けるものと楽しみにしております。多くのみなさまのご参加をよろしくお願いいたします。

【お知らせ】

会 場： 大会 1 日目： 枚方市総合文化芸術センター（〒573-1191 大阪府枚方市新町 2-1-60）
大会 2, 3 日目： 関西医科大学枚方キャンパス（〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1）

会 期： 2025 年 5 月 9 日（金）、10 日（土）、11 日（日）

大会参加費：

4 月 9 日（水）以前

正会員 4,000 円、非会員 10,000 円、学生（正会員/学生会員）2,000 円、学生（非会員）3,000 円

4 月 10 日（木）以降

正会員 5,000 円、非会員 11,000 円、学生（正会員/学生会員）3,000 円、学生（非会員）4,000 円

懇親会費：

正会員 2,000 円、非会員 3,000 円、学生（正会員/学生会員/非会員）1,000 円

一般口演の発表要領：

発表 7 分、質疑応答 5 分です。6 分で 1 鈴、7 分で 2 鈴、12 分で 3 鈴を鳴らします。

Windows 11 の PowerPoint（Office2019）により液晶プロジェクターで発表していただきます。発表用ファイルを USB メモリに入れて発表会場にお持ち下さい。発表されるセッションの開始 10 分前までにはコピーをお済ませ下さい（5 月 10 日、11 日とも 9 時から受付を開始）。ファイル名には演題 ID とお名前を記載ください。例）O1-01_甲田_関西医大
利益相反がある場合は発表スライド内でその旨明記してください。

ポスターの発表要領：

自由討論形式です。演者は、指定された時間（2 日目 12:30-13:00、3 日目 14:40-15:10）にポスターの前で待機してください。

ポスターは、A0 判の大きさ（横 84.1×縦 118.9cm）に収まるように掲示してください。

演者は発表当日 10 時までに所定の場所にポスターを掲示し、大会 2 日目の演者は発表当日 17 時までに、大会 3 日目の演者は発表当日 16 時までにポスターを回収してください。

回収時間を過ぎましたら、事務局で撤去させていただきます。

利益相反がある場合はポスター内にその旨明記してください。

教育セミナーおよび若手の会企画公演発表者の皆様へ：

当日はご自身の PC を持参いただき、発表をお願いいたします。持参いただいた PC にて Zoom で資料共有をしていただき、こちらで用意した配信用 PC で会場スクリーンに共有画面を投影いたします。会場のワイヤレスマイクを使用しますので、ご自身の Zoom 設定では、カメラ OFF・マイク OFF をお願いいたします。Zoom 参加者は質疑応答時にマイクをオンにして質問いただきます。

特別講演およびシンポジウム発表者の皆様へ：

大会事務局が用意する PC は Windows 11 で、PowerPoint (Office2019) が使用可能です。この PC を使用される場合は、発表されるセッションの開始 15 分前までに発表用ファイルを USB メモリに入れて発表会場にお持ちください。受付にてファイルのコピーを済ませ、内容を確認してください。

ご自身の PC を使った発表も可能です。その場合は演台上で直接接続してください。アナログ式の VGA (D-Sub15 ピン) とデジタル式の HDMI が使用可能ですが、それ以外のコネクタが必要な場合はご持参ください。セッション前の休憩時間を利用して、動作確認をお済ませください。

概要集：

今大会では概要集の冊子版は作成せず、電子版 (PDF) のみとします。

本大会要旨集に掲載された抄録の著作権は、発表者に帰属します。

事業報告会開催時の昼食：

本大会 3 日目 (5 月 11 日) に開催される事業報告会では、お弁当を無料で配布いたします。

ただし、4 月 30 日 (水) 以前に事業報告会の出欠提出時に予約された方のみが対象です。

それ以外の方はご自身でご用意をお願いいたします。

注意事項：

会場に Free-Wifi はございません。

事業報告会を除き、休憩スペース以外での飲食は禁止となります。

クロークは、関西医科大学枚方キャンパス医学部棟の正面玄関に入って右手にあります。1 日目のみ、枚方市総合文化芸術センターの正面玄関に入って右斜め前方の創作活動室にてお荷物を置けます。

ただし、貴重品はご自身でお持ちいただくようお願いいたします。

【大会日程】

5月9日（金）

日本生理人類学会第86回大会 本大会1日目

会場： [枚方市総合文化芸術センター本館](#) 関西医大小ホール

13:00	開場・受付開始
13:30～15:00	教育セミナー 研究担当理事・若手の会 「生理人類学研究における生成 AIー基礎と応用ー」 講演 1-1: 「データ駆動型生理人類学：生成 AI と情報科学の視点」 湯田恵美（三重大学） 講演 1-2: 「論文執筆＜以外＞での生成 AI の研究利用」 西村悠貴（労働安全衛生総合研究所） 座長: 北村真吾（国立精神・神経医療研究センター） オンライン： https://us06web.zoom.us/j/86818315222?pwd=Ss0BjdJTxW54ZHw0RsqfMhjHnka8nH.1 ミーティング ID 868 1831 5222 パスコード 847422
15:00～16:30	第39回若手研究者講演会 若手の会 「バイオマーカーで読むストレス社会：生体指標による心理評価と応用的可能性」 講演 2-1: 「ハラスメント検出に向けた被害者の心拍変動解析」 上野貴弘（福山大学） 講演 2-2: 「コルチゾールによるストレス評価：唾液から毛髪・爪への展開とその可能性」 森石千尋（産業技術総合研究所） 座長: 志村恵（東京都立産業技術研究センター） ※ オンラインのリンクは教育セミナーと同じ

関係会議

15:00～17:00 理事会 （[関西医科大学枚方キャンパス](#) 医学部棟4階中会議室）

5月10日(土)

日本生理人類学会第86回大会 本大会2日目

会場：[関西医科大学枚方キャンパス](#)医学部棟

9:00	受付開始	
9:25～9:30	開会	
9:30～10:18	口頭セッション1: O1-1～O1-4 座長: 若林 斉 (北海道大学)	1階 加多乃講堂
10:30～11:30	口頭セッション2: O1-5～O1-9 座長: 中山 一大 (東京大学)	1階 加多乃講堂
11:30～12:30	昼休み	
12:30～13:00	ポスターセッション1: P1-1～P1-25	3階 学生食堂
13:10～14:40	シンポジウム 「日本人の表現型進化をたどる」 S-01:「古人骨ゲノムからみた日本列島人の形成史」 神澤 秀明 (国立科学博物館) S-02:「縄文人にみる上部旧石器時代・東ユーラシア人の寒冷 環境への遺伝的適応」 渡部 裕介 (東京大学) 座長: 安河内 彦輝 (関西医科大学)	1階 加多乃講堂
14:50～15:50	口頭セッション3: O1-10～O1-14 座長: 有馬 和彦 (長崎大学)	1階 加多乃講堂
16:00～17:10	特別講演 I 日笠 幸一郎 (関西医科大学 研究所教授) 「遺伝情報に基づく個別化医療の展望」 座長: 太田 博樹 (東京大学)	1階 加多乃講堂
17:30～19:30	懇親会	3階 学生食堂

5月11日(日)

日本生理人類学会第86回大会 本大会3日目

会場：[関西医科大学枚方キャンパス](#)医学部棟

9:00	受付開始	
9:30～10:30	口頭セッション4: O2-1～O2-5 座長: 高雄元晴 (東海大学)	1階 加多乃講堂
10:50～12:00	特別講演II 佐伯圭吾 (奈良県立医科大学 教授) 「冬の室温低下が血圧に及ぼす影響に関する疫学研究」 座長: 甲田勝康 (関西医科大学)	1階 加多乃講堂
12:20～13:20	昼休み・事業報告会・学会各賞授賞式	1階 加多乃講堂
13:30～14:30	受賞講演 優秀論文賞 大下和茂 (岡山県立大学) 論文奨励賞 石田悠華 (東京大学)	1階 加多乃講堂
14:40～15:10	ポスターセッション2: P2-1～P2-25	3階 学生食堂
15:20～16:32	口頭セッション5: O2-6～O2-11 座長: 福岡義之 (同志社大学)	1階 加多乃講堂
16:32～16:37	閉会	

【プログラム】

本大会 1 日目 5 月 9 日 (金)

13:00 開場

教育セミナー

13:30～15:00 枚方市総合文化芸術センター・小ホール

座長: 北村真吾 (国立精神・神経医療研究センター)

講演 1-1 データ駆動型生理人類学: 生成 AI と情報科学の視点
湯田恵美 (三重大大学)

講演 1-2 論文執筆<以外>での生成 AI の研究利用
西村悠貴 (労働安全衛生総合研究所)

若手の会

15:00～16:30 枚方市総合文化芸術センター・小ホール

座長: 志村恵 (東京都立産業技術研究センター)

講演 2-1 ハラスメント検出に向けた被害者の心拍変動解析
上野貴弘 (福山大学)

講演 2-2 コルチゾールによるストレス評価: 唾液から毛髪・爪への展開とその可能性
森石千尋 (国立研究開発法人産業技術総合研究所)

本大会 2 日目 5 月 10 日 (土)

9:25 開会

口頭セッション 1 9:30～10:18 関西医科大学・1F 加多乃講堂
座長: 若林 斉 (北海道大学)

- O1-1 季節ごとの入浴習慣と PMS の症状の関連についてのアンケート調査
三浦凜風^{*1}, 曾我浩二^{*2}, 本井碧^{*3}, 伊藤貴士^{*2}, 有馬和彦^{*4}, 西村貴孝^{*3}
^{*1} 九州大学大学院芸術工学府, ^{*2} リンナイ株式会社イノベーションセンター, ^{*3} 九州大学大学院芸術工学研究院, ^{*4} 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
- O1-2 若年者及び高齢者における温度感受性と気象病との関連について
松尾沙也加^{*1}, 三浦凜風^{*1}, 富田義人^{*2}, Loh Ping Yeap^{*3}, 福田純大^{*4}, 若林 斉^{*4}, 岡和孝^{*5}, 高倉潤也^{*6}, 有馬和彦^{*7}, 西村貴孝^{*3}
^{*1} 九州大学大学院芸術工学府, ^{*2} 東京保健医療専門職大学リハビリテーション学部, ^{*3} 九州大学大学院芸術工学研究院, ^{*4} 北海道大学大学院工学研究院, ^{*5} 国立環境研究所気候変動適応センター, ^{*6} 国立環境研究所社会システム領域, ^{*7} 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
- O1-3 高齢者の立位バランスと味覚や嗅覚など感覚機能との関係性について
澤井明香^{*1}, 藤武ひかる^{*1}, 齋藤ゆきの^{*1}, 服部元史^{*2}, 瀬田陽平^{*2}, 宮本理人^{*1}, 朽久保修^{*3}
^{*1} 神奈川工科大学健康医療科学部管理栄養学科, ^{*2} 神奈川工科大学情報学部, ^{*3} 横浜国立大学医学部
- O1-4 Investigating individual variability in thermal sensation and thermoregulatory responses through local skin temperature measurement, in relation to cold constitution
Biplob Kanti BISWAS^{*1}, Koichi ISHII^{*1}, Kaisei OKAMOTO^{*1}, Yu WATANABE^{*1}, So TAKEUCHI^{*1}, Jiating LI^{*1}, Yumiko TAN^{*1}, Ayano DEMPOYA^{*1}, Sang-il LEE^{*1}, Takuji IWAMURA^{*2}, Shingo KONOSHITA^{*2}, Hitoshi WAKABAYASHI^{*1}
^{*1} Hokkaido University, ^{*2} Taisei corporation

休憩 (10:18～10:30)

- O1-5** 東アジア人特異的 *ALDH2* 派生型を模倣した iPS 細胞由来肝様細胞の遺伝子発現解析
中村友香^{*1}, 堀川武志^{*1}, 渡部裕介^{*1}, 小金渕佳江^{*1}, 勝村啓史^{*2,3}, 田辺秀之^{*4}, 石田肇^{*5,6}, 石田貴文^{*1}, 今村公紀^{*7}, 太田博樹^{*1}
^{*1} 東京大学大学院理学系研究科, ^{*2} 北里大学医学部, ^{*3} 九州大学大学院芸術工学研究院, ^{*4} 総合研究大学院大学統合進化科学研究センター, ^{*5} 琉球大学大学院医学研究科, ^{*6} オリブ山病院, ^{*7} 金沢大学医薬保健研究域
- O1-6** 染色体別遺伝子発現定量を用いた発現変動を駆動する縄文人由来ゲノム多型の同定
鈴木飛翔^{*1,2,3}, 渡部裕介^{*2}, 石谷孔司^{*4,5}, 久我明穂^{*2}, 小金渕佳江^{*2}, 勝村啓史^{*6,7}, 河崎洋志^{*3,4}, 石田肇^{*8,9}, 石田貴文^{*2}, 大橋順^{*2}, 覚張隆史^{*4,5}, 今村公紀^{*3,4}, 太田博樹^{*2}
^{*1} 京都大学ヒト行動進化研究センター, ^{*2} 東京大学大学院理学研究科, ^{*3} 金沢大学医学系, ^{*4} 金沢大学サピエンス進化医学研究センター, ^{*5} 金沢大学古代文明・文化資源学研究所, ^{*6} 九州大学大学院芸術工学研究院, ^{*7} 北里大学医学部, ^{*8} 琉球大学大学院医学研究科, ^{*9} オリブ山病院病院長
- O1-7** 日本人における足底筋欠損の研究 ―縄文時代人と渡来系弥生人の足底筋の欠損率の差の検討―
會田望^{*1}, 富田義人^{*2}, 五十嵐広明^{*2}, 大矢暢久^{*2}
^{*1} かわかみ整形外科クリニック, ^{*2} 東京保健医療専門職大学リハビリテーション学部理学療法学科
- O1-8** 糞石からの摂食物推定に向けた現代糞便によるゲノム解析手法の確立
藤木雅^{*1}, 小金渕佳江^{*1}, 渡部裕介^{*1}, 澤藤りかい^{*2}, 村野由佳利^{*1}, 石田貴文^{*1}, 熊谷真彦^{*3}, 太田博樹^{*1}
^{*1} 東京大学大学院理学系研究科, ^{*2} 九州大学大学院比較社会文化研究院, ^{*3} 農業・食品産業技術総合研究機構
- O1-9** 飲酒が Psychomotor Vigilance Task 成績に及ぼす影響：性差と遺伝的要因の検討
濱もも^{*1}, 本井碧^{*2}, 安田幸太郎^{*3}, 申轡敬^{*2}, 西村貴孝^{*2}, 西村英伍^{*2}, 豊島秀夫^{*4}, 荒木維子^{*3}, 夏亜麗^{*5}, 大橋智昭^{*5}, 栗山斉昭^{*5}, 宮内友那^{*5}, 元村祐貴^{*2}, 樋口重和^{*2}
^{*1} 九州大学大学院統合新領域学府, ^{*2} 九州大学大学院芸術工学府, ^{*3} 九州大学大学院芸術工学研究院, ^{*4} 福岡浦添クリニック, ^{*5} 本田技研工業株式会社

昼休み (11:30 ～ 12:30)

- P1-1 異なる Duty 比の 100Hz 点滅照明下における静止画像に対する運動錯視の感じ方
小崎智照^{*1}, 妹尾武治^{*2}, 北岡明佳^{*3}
^{*1} 福岡女子大学国際文理学部, ^{*2} 九州大学大学院芸術工学研究院, ^{*3} 立命館大学総合心理学部
- P1-2 報知音による誘導がモニター画面の情報検索に与える影響 ―ヘッドホンとスピーカーの比較―
門間政亮^{*1}, 本多薫^{*2}
^{*1} 宇部フロンティア大学短期大学部食物栄養学科, ^{*2} 山形大学人文社会科学部
- P1-3 文字強調の範囲が長文の内容理解に与える影響
本多ふく代^{*1}, 本多薫^{*2}
^{*1} 東北文化学園大学医療福祉学部, ^{*2} 山形大学人文社会科学部
- P1-4 就寝前のスクリーンデバイス使用時間が主観的睡眠感に与える影響
伊藤拓海^{*1}, 梶原脩司^{*1}, 齊藤菜摘^{*1}, 芝田菜々美^{*1}, ○金京室^{*1}
^{*1} 北海道文教大学人間科学部作業療法学科
(○は発表者)
- P1-5 連日の内耳前庭系電気刺激は模擬微小重力による姿勢調節機能変化を抑制する。
田中邦彦^{*1}, 杉浦明弘^{*1}, 榎田雄大^{*1}, 丹羽政美^{*1}, 渡邊恒夫^{*1}, 萩生翔大^{*2}, 寺田昌弘^{*2}
^{*1} 岐阜医療科学大学大学院保健医療学研究科, ^{*2} 京都大学宇宙総合学研究ユニット
- P1-6 高齢患者の PIVC 挿入部位における温罨法後のアームダウンによる静脈拡張効果
安田佳永^{*1,2}, 井野明子^{*3}, 加藤奈美^{*4}, 光野薫^{*4}, 矢野理香^{*1}
^{*1} 北海道大学大学院保健科学研究院, ^{*2} 北海道大学総合イノベーション創発機構, ^{*3} KKR 札幌医療センター 看護部, ^{*4} 国家公務員共済組合連合会斗南病院看護部
- P1-7 居室内装の違いが中年層社会人の睡眠に与える影響
田崎花^{*1}, 恒次祐子^{*1}, 西瑠衣子^{*2}, 前川真紀代^{*2}, 澤田知也^{*3}, 上迫弘幸^{*3}, 村上知徳^{*3}, 石橋円子^{*3}, 長島千夏^{*3}, 宮澤浩一^{*3}, 太田啓明^{*3}, 北村真吾^{*4}
^{*1} 東京大学大学院農学生命科学研究科, ^{*2} 三井不動産, ^{*3} 三井ホーム, ^{*4} 国立精神・神経医療研究センター
- P1-8 屋外夜間光の明るさとクロノタイプおよび主観的睡眠の質・量との関連性：衛星データを用いた検討
江藤太亮^{*1,2}, 北村真吾^{*2}

*1 慶應義塾大学医学部眼科学教室, *2 国立精神・神経医療研究センター睡眠・覚醒障害研究部

- P1-9 大学生水泳選手における身体的要因と視覚誘導性自己運動感覚の関係
金子竜星*1, 三谷将洋*1, 加藤健志*2, 春日井亮太*2, 高雄元晴*3
*1 東海大学大学院工学研究科電気電子工学専攻, *2 東海大学スポーツプロモーションセンター, *3 東海大学情報理工学部情報科学科
- P1-10 実体験に関連した入眠時心像における脳活動:MEG 研究
堤崇至*1, 川畑友里*1, 細貝将太*1, 石井仰宇*2, 竹市博臣*3, 元村祐貴*4
*1 九州大学大学院統合新領域学府, *2 九州大学大学院芸術工学府, *3 理化学研究所, *4 九州大学大学院芸術工学研究院
- P1-11 多点表面筋電図を用いた運動学習の進行度評価指標
志村恵*1, 下村義弘*2
*1 千葉大学大学院融合理工学府, *2 千葉大学デザイン・リサーチ・インスティテュート
- P1-12 時間帯および明暗条件の違いによるヒト褐色脂肪組織の活性変動
石田悠華*1, 中山一大*1
*1 東京大学大学院新領域創成科学研究科
- P1-14 音と注意によるブレインマシンインターフェース開発に関する予備的研究
遠藤麻琴*1, 元村祐貴*2
*1 九州大学大学院統合新領域学府, *2 九州大学大学院芸術工学研究院
- P1-15 ヨーロッパ女子における身長歴史的推移分布と環境要因との関係構図
可兒勇樹*1, 藤井勝紀*2, 武山祐樹*2
*1 大阪成蹊大学, *2 愛知工業大学
- P1-16 生理人類学に基づく遊びの指標 PhanPlay index の人間工学的利用
下村義弘*1, 志村恵*2, 吉野智佳子*1
*1 千葉大学デザイン・リサーチ・インスティテュート, *2 千葉大学大学院融合理工学府
- P1-17 若年男性の Phase Angle は運動選手を判断する指標になり得るか?
大下和茂*1, 疋田晃久*2, 名頭蘭亮太*2, 村井聡紀*1
*1 岡山県立大学情報工学部, *2 九州共立大学スポーツ学部
- P1-18 実生活環境下においてヒノキの香りが睡眠に与える影響
中村昌路*1, 恒次祐子*2
*1 東京大学農学部木質構造科学専修, *2 東京大学大学院農学生命科学研究科生物材料科学専攻

- P1-19 乳がん患者における健側乳房とインプラント再建乳房の皮膚圧縮変形量の測定
大沼美智子^{*1}, 前田亜紀子^{*2}, 高橋佐智子^{*2}, 丸田直美^{*3}
^{*1}船橋市立看護専門学校, ^{*2} 共立女子大学家政学部, ^{*3} 共立女子大学研究推進センター
- P1-20 入眠時心像の創造性評価に関する研究
川畑友里^{*1}, 堤崇至^{*1}, 細貝将太^{*1}, 石井仰宇^{*2}, 竹市博臣^{*3}, 元村祐貴^{*4}
^{*1}九州大学大学院統合新領域学府, ^{*2}九州大学大学院芸術工学府, ^{*3}理化学研究所, ^{*4}九州大学大学院芸術工学研究院
- P1-21 予期的ストレスの評価: HRV 時間領域指標の役割
簡子淇^{*1}, 下村義弘^{*2}
^{*1}千葉大学大学院融合理工学府, ^{*2}千葉大学デザイン・リサーチ・インスティテュート
- P1-22 熱可塑性材料による楽器演奏の支援具の開発
李子衿^{*1}, 李天澤^{*2}, 下村義弘^{*3}
^{*1}千葉大学大学院融合理工学府, ^{*2}北京工商大学工学部, ^{*3}千葉大学デザイン・リサーチ・インスティテュート
- P1-23 視覚的目標値が肘屈筋の最大随意収縮(MVC)に与える影響
石峰^{*1,2}, 下村義弘^{*3}, 王詩瑞^{*1}, 簡子淇^{*1}, 黄晶石^{*2}
^{*1}千葉大学大学院融合理工学府創成工学専攻デザインコース, ^{*2}上海工程技术大学国際創意設計学院ヒューマンノミクス科学センター, ^{*3}千葉大学デザイン・リサーチ・インスティテュート
- P1-24 形状の複雑さが配色記憶に与える影響
菊池蒔^{*1,2}, 赤間章英^{*3}
^{*1}前橋工科大学工学部総合デザイン工学科, ^{*2}筑波大学人間総合科学学術院, ^{*3}前橋工科大学工学部学術研究院
- P1-25 浴槽浴とシャワー浴の違いが精神的疲労感および睡眠に与える影響
瀧亮太^{*1}, 曾我浩二^{*2}, 伊藤貴士^{*2}, 元村祐貴^{*3}, 西村貴孝^{*3}
^{*1}九州大学大学院芸術工学府, ^{*2}リンナイ株式会社イノベーションセンター, ^{*3}九州大学大学院芸術工学研究院

休憩 (13:00~13:10)

シンポジウム **13:10～14:40** **関西医科大学・1F 加多乃講堂**
座長：安河内彦輝（関西医科大学）

- S-01 古人骨ゲノムからみた日本列島人の形成史
 神澤秀明^{*1}
^{*1} 国立科学博物館生命史研究部
- S-02 縄文人にみる上部旧石器時代・東ユーラシア人の寒冷環境への遺伝的適応
 渡部裕介^{*1}, 脇山由基^{*1}, 太田博樹^{*1}
^{*1} 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻

休憩 (14:40～14:50)

口頭セッション 3 **14:50～15:50** **関西医科大学・1F 加多乃講堂**
座長：有馬和彦（長崎大学）

- O1-10 マインドフルネス瞑想にともなう瞳孔径の変動
 高雄元晴^{*1}, 小林優恭^{*1}, 久保田周弥^{*1}, 松下夏望^{*1}, 杉山乃愛^{*1}, 桑江曜子^{*2}
^{*1} 東海大学情報理工学部, ^{*2}(株)Air Engineering
- O1-11 散歩と精神疾患における自閉症スペクトラム障害の影響の検討
 清水悠路^{*1,2}, 吉田知克^{*1}, 大山飛鳥^{*1}, 寺田久美子^{*1}, 佐々木なぎさ^{*1}, 本田瑛子^{*1}, 本村和嗣^{*1}
^{*1} 大阪健康安全基盤研究所公衆衛生部疫学解析研究課, ^{*2} 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科総合診療学分野
- O1-12 COVID-19 病棟看護師の慢性ストレスーコルチゾールによる内分泌評価
 E.A. Chayani Dilrukshi^{*1}, 藤原元希^{*1}, 大庭亜未^{*1}, 渡邊月偉^{*1}, 伊藤文香^{*1}, 野村収作^{*1}
^{*1} 長岡技術科学大学情報経営システム工学科
- O1-13 揺動刺激と音刺激が児におよぼす鎮静効果と母親への影響 一月齢 3～4 ヶ月の児を対象として—
 種子田昌樹^{*1}, 藤智亮^{*2}
^{*1} 佐世保工業高等専門学校機械制御工学科, ^{*2} 九州大学大学院芸術工学研究院人間生活デザイン部門
- O1-14 ASD リスクをもつ乳幼児に対する「既製品おもちゃ」による遠隔早期療育
 太田英伸^{*1}, 高橋恵一^{*1}, 安達裕行^{*1}, 松元献^{*2}, 兼次洋介^{*2}, 樋口重和^{*3}, 宮寺伸明^{*4}
^{*1} 秋田大学大学院医学系研究科作業療法学講座, ^{*2} 北海道大学大学院医学研究院小児科学教室, ^{*3} 九州大学大学院芸術工学研究院人間生活デザイン部門, ^{*4} 株式会社 ORSO サービスプロダクト事業開発本部/北海道大学 COI-NEXT

休憩 (15:50～16:00)

特別講演 I	16:00～17:10	関西医科大学・1F 加多乃講堂
		座長: 太田博樹 (東京大学)

「遺伝情報に基づく個別化医療の展望」
日笠幸一郎 (関西医科大学)

休憩 (17:10～17:30)

懇親会	17:30～19:30
-----	-------------

関西医科大学・3F 学生食堂

本大会 3 日目 5 月 11 日 (日)

口頭セッション 4 9:30～10:30 関西医科大学・1F 加多乃講堂
座長: 高雄元晴 (東海大学)

- O2-1 高齢者における味覚や嗅覚の刺激が運転能力へ与える影響の検討
齋藤ゆきの^{*1}, *藤武ひかる^{*1}, 服部元史^{*2}, 瀬田陽平^{*3}, 坂内祐一^{*4}, 宮本理人^{*1}, 澤井明香^{*1}
^{*1} 神奈川工科大学管理栄養学科, ^{*2} 神奈川工科大学情報学部, ^{*3} 神奈川工科大学教育開発センター, ^{*4} 浦和大学社会学部
- O2-2 INVESTIGATING THE USE OF MILD HYPERBARIC OXYGEN THERAPY FOR PHYSIOLOGICAL RECOVERY AFTER EXERCISE IN A HOT ENVIRONMENT.
Nadzirah Ikasari SYAMSUL^{*1}, Keneth Bautista SEDILLA^{*2}, Ilham BAKRI^{*3}, Takafumi MAEDA^{*2}
^{*1} Graduate School of Design, Kyushu University, ^{*2} Faculty of Design, Kyushu University, ^{*3} Department of Industrial Engineering, Hasanuddin University
- O2-3 空間的注意における復帰抑制と手がかり効果の統合とその個人差について
金城仁^{*1}, 石橋圭太^{*2}
^{*1} 千葉大学大学院融合理工学府, ^{*2} 千葉大学デザイン・リサーチ・インスティテュート
- O2-4 大人と子どもにおける自他弁別時脳活動の特性
申變敬^{*1}, 池田悠稀^{*2}, 元村祐貴^{*1}, 樋口重和^{*1}
^{*1} 九州大学大学院芸術工学研究院, ^{*2} 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的・発達障害研究部
- O2-5 Assessment of the Circadian Performance of Virtual Reality Display
Xu Nuo^{*1}, Yusuke NAKAZAWA^{*1}, Shigekazu HIGUCHI^{*2}
^{*1} 九州大学大学院芸術工学府, ^{*2} 九州大学大学院芸術工学研究院

休憩 (10:30～10:50)

特別講演 II 10:50～12:00 関西医科大学・1F 加多乃講堂
座長: 甲田勝康 (関西医科大学)

「冬の室温低下が血圧に及ぼす影響に関する疫学研究」
佐伯圭吾 (奈良県立医科大学)

休憩 (12:00～12:20)

事業報告会・学会各賞授賞式 12:20～13:20

関西医科大学・1F 加多乃講堂

休憩 (13:20～13:30)

受賞講演 13:30～14:30 関西医科大学・1F 加多乃講堂

優秀論文賞

Oshita, Kazushige; Ishihara, Yujiro; Seike, Kohei; Myotsuzono, Ryota:

"Associations of body composition with physical activity, nutritional intake status, and chronotype among female university students in Japan." (*J Physiol Anthropol* 43:13, 2024)

演者：大下和茂（岡山県立大学）

論文奨励賞

Ishida, Yuka; Matsushita, Mami; Yoneshiro, Takeshi; Saito, Masayuki; Nakayama, Kazuhiro:

"Association between thermogenic brown fat and genes under positive natural selection in circumpolar populations." (*J Physiol Anthropol* 43:19, 2024)

演者：石田悠華（東京大学）

休憩 (14:30～14:40)

ポスターセッション 2 14:40～15:10 関西医科大学・3F 学生食堂

P2-1 不安定なバランス課題に対する観察と運動イメージ実施時の脳活動と身体バランス能力の関係～fMRI 研究

跡見友章^{*1}, 池田悠稀^{*1}, 久原重英^{*1}, 小林邦典^{*1}, 遠藤祐太^{*1}, 菊池吉晃^{*2}

^{*1}杏林大学保健学部, ^{*2}東京都立大学

P2-2 大学生の朝型夜型判定における標準化された質問紙と自己認識のずれとライフスタイル

松島佳子^{*1,2,3}, 千坂利奈^{*1}, 若村智子^{*2}

^{*1}愛知淑徳大学健康医療科学部, ^{*2}京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻, ^{*3}京都産業大学現代社会学部

P2-3 暑熱環境下の起立性循環反応に及ぼす局所冷却の影響

大神仁美^{*1}, 宮崎ひなた^{*1}, 西美由香^{*1}, 村上悠花^{*1}, 伊藤大和^{*1}, 小久保雅紀^{*1}, 姜潤萌^{*2}, 青沼弦^{*2}, 松尾沙也加^{*2}, 三浦凜風^{*2}, Nadzirah Iksari Syamsul^{*2}, Keneth Sedilla^{*3}, 西村貴孝^{*3}, 前田享史^{*3}

*¹九州大学芸術工学部, *²九州大学大学院芸術工学研究院

- P2-4 アルコール代謝関連遺伝子多型と飲酒時の Go/NoGo 課題成績との関係
安田幸太郎*¹, 本井碧*², 濱もも*³, 申饒敬*², 西村貴孝*², 西村英伍*², 豊島秀夫*⁴, 荒木
維子*³, 夏亜麗*⁵, 大橋智昭*⁵, 栗山齊昭*⁵, 宮内友那*⁵, 元村祐貴*², 樋口重和*²
*¹九州大学大学院芸術工学部, *²九州大学大学院芸術工学研究院, *³九州大学大学院統合
新領域学府, *⁴福岡浦添クリニック, *⁵株式会社本田技術研究所
- P2-5 車載 HCI における情報提示位置と注意資源配分の関連に関する文献レビュー:
脳科学的アプローチの観点から
王施瑞*¹, 下村義弘*²
*¹千葉大学融合理工学府人間生活工学研究室, *²千葉大学デザイン・リサーチ・インステ
イテュート
- P2-6 体幹部背面における上肢作業域の測定方法について
高橋佐智子*¹, 前田亜紀子*¹, 山崎和彦*²
*¹共立女子大学家政学部, *²実践女子大学生生活科学部
- P2-7 地域在住中高年女性における転倒と筋肉量・各身体機能との関連
水上諭*¹, 有馬和彦*¹, 富田義人*², 中島弘貴*¹, 古藤世梨奈*¹, 高谷亜由子*¹, 山本直子*³,
安部恵代*⁴, 草野洋介*⁵, 青柳潔*⁶
*¹長崎大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学分野, *²東京保健医療専門職大学リハビリ
テーション学部, *³長崎県立大学看護栄養学部, *⁴西九州大学健康栄養学部, *⁵西九州
大学看護学部, *⁶西九州大学リハビリテーション学部
- P2-8 朝の光曝露の ipRGC 刺激量の違いが、夜のメラトニン分泌開始時刻に与える
影響
高峰詩由*¹, 初治沙矢香*¹, 古林まひろ*¹, 石黒脩史*¹, 森田健*¹, 桐原弘*², 榛葉旭恒*¹,
中本五鈴*³, 尾崎章子*⁴, 生田宏一*¹, 高江洲義和*⁵, 福田裕美*⁶, 高雄元晴*⁷, 杉山聡深*⁸,
鈴木遥*⁸, 大橋亮輔*⁸, 本田宗吉*⁸, 玉置啓祐*⁸, 大宮誠*⁸, 若村智子*¹
*¹京都大学大学院, *²株式会社エルム, *³東京都長寿医療センター研究所, *⁴東北大学大学
院, *⁵琉球大学大学院, *⁶北九州市立大学, *⁷東海大学, *⁸アステラス製薬株式会社
- P2-9 日中の青色光曝露が、夕方以降の認知パフォーマンスに及ぼす影響
石黒脩史*¹, 石田千咲*^{2,3}, 繁田郁穂*^{2,3}, 長谷川陽菜*³, 高峰詩由*¹, 初治沙矢香*¹, 若村
智子*¹
*¹京都大学大学院医学研究科, *²京都大学医学部附属病院看護部, *³元京都大学医学部人
間健康科学科
- P2-10 日本人の乳幼児期における身長 catch-up と catch-down 解析
早川健太郎*¹, 藤井勝紀*², 田中望*³
*¹名古屋経済大学人間生活科学部, *²愛知工業大学, *³東海学園大学

- P2-11 新型コロナウイルス感染症流行前後における宮城県の児童の体力について
黒川修行^{*1}, 小宮秀明^{*2}
^{*1}宮城教育大学教職大学院, ^{*2}宇都宮大学
- P2-12 交代制勤務で働く女性の生活背景
柚木優里奈^{*1}, 初治沙矢香^{*2}, 高峰詩由^{*2}, 石黒脩史^{*2}, 西川恵美^{*3}, 若村智子^{*2}
^{*1}京都大学医学部人間健康科学科, ^{*2}京都大学大学院医学研究科, ^{*3}(株)セブテム総研
- P2-13 学齡期における肥満児および痩身児の身体能力評価の確立
武山祐樹^{*1}, 藤井勝紀^{*1}, 可兒勇樹^{*2}
^{*1}愛知工業大学経営学部, ^{*2}大阪成蹊大学教育学部
- P2-14 DNA メチル化に基づく細胞数推定技術を用いた急性低圧低酸素曝露による免疫構成変化の解析
稲葉勇太^{*1}, 西村貴孝^{*2}, 有馬弘晃^{*3}, 勝村啓史^{*2}, 太田博樹^{*4}, 中山一大^{*1}
^{*1}東京大学大学院新領域創成科学研究科先端生命科学専攻, ^{*2}九州大学大学院芸術工学研究院人間生活デザイン部門, ^{*3}長崎大学熱帯医学研究所環境医学部門国際保健学分野, ^{*4}東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻
- P2-15 サハラ以南アフリカ諸国の身長発育曲線の解析—女子に関する報告—
田中望^{*1}, 藤井勝紀^{*2}, 早川健太郎^{*3}
^{*1}東海学園大学, ^{*2}愛知工業大学, ^{*3}名古屋経済大学
- P2-16 持続的噴火がもたらす静かな影響：桜島周辺の大気成分変動と死亡リスク
有馬弘晃^{*1}
^{*1}長崎大学熱帯医学研究所国際保健学分野
- P2-17 日本人小学生の休日の習い事が睡眠習慣および社会的時差ボケに及ぼす影響：縦断的調査
風間太陽^{*1}, 李佳婷^{*1}, 若林斉^{*2}, 引原有輝^{*3}, 渡邊將司^{*4}, 青山友子^{*5}, 埴智史^{*6}, 田中茂穂^{*7}, 李相逸^{*2}
^{*1}北海道大学大学院工学院, ^{*2}北海道大学大学院工学研究院, ^{*3}千葉工業大学創造工学部, ^{*4}茨城大学教育学部, ^{*5}国立成育医療研究センター, ^{*6}明治安田健康開発財団, ^{*7}女子栄養大学栄養学部
- P2-18 地域在住中年男性における飲酒関連遺伝子多型と骨健康
有馬和彦, 渡邊陽之
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学分野
- P2-19 上下肢における運動学習に対する手掌接触による効果の比較
漆原良^{*1}, 細野裕希^{*2}
^{*1}立命館大学産業社会学部, ^{*2}京都先端科学大学健康医療学部

- P2-20 足部動作観察時における μ 波抑制と観察視点の相違に関する検討
池田悠稀^{*1,2}, 花房京佑^{*2}, 星野真之介^{*3}, 跡見友章^{*2}
^{*1} 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的・発達障害研究部, ^{*2} 杏林大学保健学部リハビリテーション学科, ^{*3} 世田谷人工関節・脊椎クリニック
- P2-21 視覚誘発電位による遮光眼鏡装用時の見え方の個人特性の評価
水野嶺^{*1}, 小崎瑞貴^{*1}, 鈴木雅也^{*1}
^{*1} 東海光学株式会社脳科学推進室
- P2-22 成人期の注意欠如多動症と自閉スペクトラム症の時間知覚機能不全の比較
江頭優佳^{*1}, 林小百合^{*1,2}, 魚野翔太^{*1,2}, 高田美希^{*1,3}, 請園正敏^{*1,4}, 岡田俊^{*1,5}
^{*1} 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的・発達障害研究部, ^{*2} 筑波大学人間系, ^{*3} 千葉大学大学院医学府, ^{*4} 人間環境大学総合環境学部, ^{*5} 奈良県立医科大学精神医学講座
- P2-23 夏季の異なる天候（晴れ・曇り・雨）下の屋外水泳授業時における塩味閾値の変化
高木祐介^{*1}, 北哲也^{*2}, 関和俊^{*3}
^{*1} 公立小松大学保健医療学部, ^{*2} 徳山工業高等専門学校一般科目, ^{*3} 流通科学大学人間社会学部
- P2-24 スマホ型ヘッドマウントディスプレイを用いた朝の光曝露が睡眠に与える影響
吉村道孝^{*1}, 北沢桃子^{*2}, 江藤太亮^{*3}, 北村真吾^{*3}
^{*1} 愛知東邦大学人間健康学部, ^{*2} 慶應義塾大学医学部, ^{*3} 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
- P2-25 理学療法評価における熟達者の臨床推論過程の定量化に向けた検討
花房京佑^{*1}, 藤澤祐基^{*1}, 大槻暁^{*2}, 跡見友章^{*1}
^{*1} 杏林大学保健学部リハビリテーション学科理学療法学専攻, ^{*2} Rehabilitation S. Studio

休憩 (15:10～15:20)

口頭セッション 5

15:20～16:32

関西医科大学・1F 加多乃講堂

座長: 福岡義之 (同志社大学)

- O2-6 大学男子サッカー部員における酸素飽和度閾値と乳酸性作業閾値の比較
吉田愛理^{*1}, 齋藤誠二^{*2}, 荻野心^{*1}, 折橋昭花^{*1}, 大下和茂^{*2}, 村井聡紀^{*2}, 入江康至^{*3}, 住吉和子^{*3}, 森村和浩^{*4}, 熊原秀晃^{*5}
^{*1} 岡山県立大学大学院情報系工学研究科, ^{*2} 岡山県立大学情報工学部, ^{*3} 岡山県立大学保健福祉学部, ^{*4} 就実大学心理学部, ^{*5} 中村学園大学栄養科学部

- O2-7 呼吸入力インターフェース開発に向けた Cosinor 法を用いた呼吸数の判別の試み
赤井亮太*1, 吉野朱香*2, 小原久未子*3, 中村晴信*4, 沖田善光*1,2
*1 静岡大学大学院光医工学研究科, *2 静岡大学創造科学技術大学院, *3 京都府立医科大学大学院医学研究科, *4 関西医科大学医学部
- O2-8 GABA 摂取時の心拍変動解析におけるウェーブレット変換の検討 —高速フーリエ変換との比較—
吉野朱香*1, 小原久未子*2, 中村晴信*3, 沖田善光*1
*1 静岡大学創造科学技術大学院, *2 京都府立医科大学大学院医学研究科, *3 関西医科大学医学部
- O2-9 レビー小体型認知症における幻視の VR 疑似体験と自律神経活動の評価
池本椋哉*1, 柏原考爾*1
*1 立命館大学大学院生体情報工学研究室
- O2-10 Sample Entropy を用いた起立試験における脈波解析の試み —心拍変動性との比較—
井上拓*1, 吉野朱香*2, 小原久未子*3, 中村晴信*4, 沖田善光*1,2
*1 静岡大学大学院光医工学研究科, *2 静岡大学創造科学技術大学院, *3 京都府立医科大学大学院医学研究科, *4 関西医科大学医学部
- O2-11 乳幼児の視覚特性の VR 疑似体験による意識変化の検討
岩神圭佑*1, 柏原考爾*1
*1 立命館大学大学院生体情報工学研究室

16:37 閉会